



たんぽぽ通信 No.3



令和6年9月10日
福岡県立柳河特別支援学校

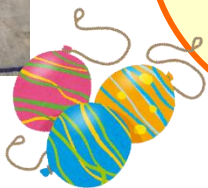
9月の活動「流れる水で遊ぼう！（水遊び）」

9月の活動は、水遊びです。今回は、“水の流れ”を感じて遊ぶことができるように2つのコーナーを用意しました。1つは、樋や板に様々なものを流して、まっすぐの流れを体験できる「すべりだいコーナー」もうひとつは、桶の中に様々なものを入れて回る水流を体験する「ぐるぐるコーナー」です。お母さんやお友達と一緒に好きなコーナーで思いっきり遊びましょう♪

【すべりだいコーナー】
といやホース、板を流れる水に触ってみよう。
鈴入りボールや果物を流して音や触った感覚で流れを確かめよう♪



【ぐるぐるコーナー】
回転する水流に触ってみよう。
水風船やボールを手やコップでつかまえることができるかな？



見えにくさのある子どもの遊び

見えにくさの有無にかかわらず、乳幼児にとって「遊び」は、社会性、身体発達、情緒の発達の面でとても重要です。しかし、目から入る刺激が限られている子どもにとっては、身近な世界にある物の中から面白そうなものを選んだり、友達と一緒に遊んだりすることが難しい場合があります。そのため、“遊ぼう”という積極的な態度や遊び方を手とり足とり教えてあげることが大切です。だからといって、見えにくさのある子どものための特別な遊びを考えなければいけないということではありません。ちょっとした工夫で視覚以外の感覚で十分楽しめる遊びができるようになります。

たんぽぽ教室では、その“ちょっとした工夫”をして活動を行っています。家で遊ぶ時のヒントにしていただけたらと思います。分からないことや気になることがあれば、いつでも気軽に聞いてくださいね♪

★ちょっとした工夫ポイント★

- ①おもちゃの種類に偏りがないように。
- ②屋外遊びを入れる。
- ③手指を操作できる遊びを多く入れる。
- ④友達と遊べるようにする。
- ⑤新しい遊びは遊び方を丁寧に教える。（音の出るおもちゃのみ、等）
- ⑥遊具の使用方法が見える子どもと違っても気にしない。
- ⑦言葉中心にならないように注意する。（運動的な活動を入れる。）

10月のたんぽぽ教室のお知らせ

日時:令和6年10月12日(土)13:30~15:00

場所:柳河特別支援学校 プレイルーム(予定)

申込み:電話:0944-73-2263 FAX:0944-73-6291

メール:info@yana-ss.fku.ed.jp※いずれかの方法でご連絡ください。

締め切りは10月4日(金)です。 担当:吉松

